



都立病院労組 Toritsu Hospital Workers' Union ニュース

第4期 4号

2025.11.18

地方独立行政法人都立病院機構労組
執行委員会発行

支払われていますか？
超過勤務手当
支払われていない場合は
労働組合へ連絡を

賃上げ0.9% 冬ボーナス2.225月で妥結 手当関係は来年春に向けて継続協議へ

18日（火）、4回目の交渉が行われ賃上げ等の最終回答がありました。都立病院労組は各支部長による拡大闘争委員会を開催し、手当など来年春に向け運動を継続し、一旦妥結することを確認しました。

11日の1次回答では、賃上げはゼロ回答でしたが、0.9%の賃上げを実現することができました。3回に渡る団体交渉で粘り強く、現場の声を伝えた成果です。

各種手当関係は継続協議になりました。今後、労使で検討委員会を行い制度改善に向け検討を積み重ねていきます。

26年度診療報酬改定の内容が明らかになる26年春頃に、再度の賃上げ交渉を行います。今後も、賃金・労働条件改善を求めて運動を継続していく必要があります。

人員不足が深刻です。今回初めて、人員不足の実態を明らかにするように求めましたが、実のある回答はありませんでした。欠員の实態を明らかにし、具体的補充計画を求めていく必要があります。

主な妥結内容

賃上げ	全職員0.9%賃上げ。4月に遡り支給。都移行職員は都の給与改定の対象。
ボーナス	冬2.225月（12月10日支給）、当初25年冬、26年夏のボーナスについて妥結する予定だったが、今回は25年冬のみ妥結。26年夏のボーナスは来年度再交渉。 成績率は現行のまま。
各種手当等	資格手当、看護師夜勤手当、手術室手当、救急救命士放射線防護手当、タクシー代全額支給等手当関係については継続協議。
年休積み立て制度	26年4月導入。制度の詳細は検討中。

だまされないで！OTC類似薬の保険外しは負担激増

高市首相は、現役世代の社会保険料軽減策としてOTC類似薬の保険外しを26年度中に実施する方向と報道されました。市販薬と同じ成分の薬は保険を外す。これがOTC類似薬保険外しです。これによる社会保険料の引き下げは月たった100円と試算されています。一方自己負担は20～30倍の増加と試算されています。腰痛で受診しても薬は処方されず、右図のように薬局で数十倍の値段で市販薬を購入を強いられます。

フェキソフェナジン (錠剤・60ミリグラム) 14日分 花粉症薬	OTC類似薬 87.4～241.1円	市販薬 743～2075円	最大 約2.4倍
ロキソプロフェン ナトリウム水和物 (錠剤・60ミリグラム) 4日分 解熱鎮痛剤	OTC類似薬 36.4円	市販薬 299～768円	最大 約2.1倍
ロキソプロフェン ナトリウム水和物 (テープ・50ミリグラム) 14枚 湿布薬	OTC類似薬 53.3～54.2円	市販薬 525～1958円	最大 約3.7倍

※厚生労働省の資料より作成。OTC類似薬は3割負担のケースで、受診時に医師、薬剤師の技術料が別途かかる。市販薬の価格はメーカー希望小売価格を記載。

発行 地方独立行政法人都立病院機構労組

@toritubyoin_ro 都立病院のお役立ち情報を発信しています

あなたの職場の健康度は？いますぐチェック →



LINE@
都立病院労組

職場のお悩み相談に乗ります
LINE@アプリの登録が必要です

